



～兵庫で農業を始めたい方へ～

ひょうごで
就農
ガイドブック



● (一社)兵庫県農業会議・ひょうご就農支援センター

はじめに

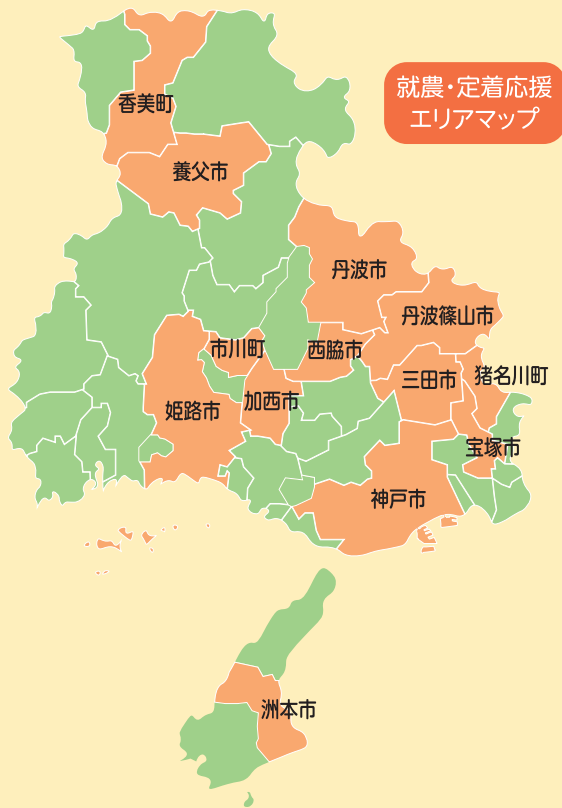
兵庫県では、ひょうご就農支援センターと13の地域就農支援センターで就農支援ネットワークを構成し、「農業を始めたい」と希望される皆さんからの相談に応じています。さらに、県、市町、農業団体と連携しながら、新規就農の応援をさせていただいています。

相談に来られる方の想いは、“すぐにでも農業を始めたい”“農業法人等へ就職して給料を貰いながら技術を身に付けたい”“農業体験や農業研修をしたい”“農村(田舎)暮らしをしたい”など、さまざまです。

一方、農業の現場では、農業の担い手が減少し、地域の活性化のためにも新たな担い手を求めています。

これに対応して、国、県、市町では、担い手を確保するためのいろいろな取組みを行っています。この冊子ではその中から、県下の14市町等が実施している新規就農者や移住者への支援策を掲載して、あなたをお待ちしています。

ぜひ、あなたの希望する地域や農業のスタイルを見つけて、就農に向けて気軽にご相談ください。あなたの農業への夢が実現することを願っています。



一般社団法人 兵庫県農業会議
ひょうご就農支援センター
センター長 田中 哲

表紙に登場したのは…

- (左上) 養父市で野菜の有機栽培農園「MillLeaf(ミルリーフ)」を営む 田村和樹さん麻里奈さん一家
- (右上) 姫路市夢前町の「ファーマーズヤード」で有機栽培に取り組む 鈴木広史さん夫妻
- (左下) 丹波篠山市で黒枝豆や野菜類を栽培する「どろんこやさい」を営む大坂宇津実さん
- (中下) 市川町の笠形オーガニックヴィレッジで「ねっこふぁ〜む」を営む関根 翔さんと明奈さん
- (右下) 加西市でトマトをはじめ各種野菜を栽培する「よしよし畑」を営む久世継義さん志穂さん一家

各市町等においては、【就農支援】欄に書かれている支援策以外にもさまざまな支援メニューがあります。

- 親方** = 親方農家による研修制度等があります。
- 研修** = 研修施設を設置しています。
- 農地** = 農地情報等の整備(農地バンク等)をしています。
- 施・機** = 就農時の農業用施設または機械等の導入費助成があります。

※このほか、国や県の支援策を受けることも可能です(P6参照)。詳細は各市町等担当者にお問い合わせください。

居心地100点
距離感100点♪



Data
01

都市型農業で地産地消を推進

神戸市

神戸市経済観光局農政計画課 茶谷 友貴さん

神戸市中央区御幸通6-1-12 三宮ビル東館3階 お問い合わせ tel.078-984-0369



神戸だからできる、都会近くの便利さと自然の豊かさを兼ね備えた暮らし

こんなところですよ! 意外と知られていませんが、神戸市は県下有数の農業地域です。北区・西区に広がる豊かな農村地域は1年を通じて晴天が多く、温暖な瀬戸内式気候のもと多様な農産物が栽培されています。消費地に近い立地を活かして収穫後すぐの新鮮な野菜を消費者に届けられることと、都心三宮まで車で30分程度で行くことができる利便性があり、就農後の生活においても都心部の利便性を享受できるところが神戸の魅力です。



私たちが待っています!



有野いちご部会
顧問/滑浦 武志さん

北区有野町一帯で栽培している「二郎(にろう)いちご」は、六甲山の水と冬の寒暖差に恵まれ、神戸を代表するブランドいちごに育ちました。1960年代に西日本で初めて「いちご狩り」を導入し、観光農園としてもお客様に喜ばれています。私たちと一緒に未来へと続く「二郎ブランド」を守っていきましょう!

サポートします! 親方 農地 施・機

就農支援 農業経営力向上支援事業(移住促進支援タイプ、他4タイプ)

認定農業者を目指す農業者や新規就農者等を対象に、農業用機械・設備の導入に係る費用の一部を助成します。

- 条件/市内で農業を営み、農業経営開始から5年以内の方
- 補助対象/農業用施設および付帯設備の導入費用
- 補助率・上限金額/50%以内・333万円

※上記の例は「移住促進支援タイプ」の場合です。

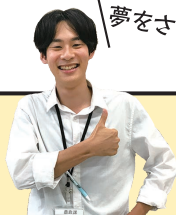
定住、生活(子育て)支援

生活・子育てで支援も充実! 農村定住促進コーディネーターが、里山暮らしに関する疑問にお答えする相談会や空家バンク等の情報は「神戸・里山暮らしのすすめ」HP



Data
02

ときめく日々が、たからもの。



宝塚市

宝塚市産業文化部農政課 通山 寛五さん

宝塚市東洋町1-1

お問い合わせ tel.0797-77-2036



“販路の心配なし!” 大消費地を有する都市近郊農業が魅力

こんなところですよ! 宝塚歌劇団の本拠地である宝塚大劇場があり、「歌劇の街」としてのイメージが強い宝塚市ですが、豊かな里山が広がる北部の西谷地域では農業が盛んに行われています。西谷地域から市街地まで車で30分、伊丹市や西宮市、神戸市等の近隣市まで車で1時間。市内はもちろん宝塚市以外の大消費地への出荷も可能です。また、子育て支援にも力を入れ、“文化の薫り高いまち”“都市と里山が共生するまち”として、市の魅力を発信しています。



私たちが待っています!



令和元年度
新規就農者
久保 和也さん

市の新規就農者確保事業を利用して就農しました。ハウス1棟を2年間無償で使えるので、経営基盤のない新規就農者にとって魅力的です。何よりうれしいのは地元の認定農業者の方から直接指導を受けられる点で、さまざまなことでも相談に乗ってくれて、とても心強いです。

サポートします! 研修 施・機

就農支援

☆新規就農者確保事業

農業大学校や研修施設の修了者を対象にパイプハウスを無償で貸し付け、市内の認定農業者による技術指導を実施し、農作物の生産を行ってまいります。

- 条件/①宝塚市で就農を志す45歳以下の方
②宝塚市民(3カ月以内に市民になることが確実な人を含む)
③西谷夢市場(宝塚市立農産物直売所)への出荷
- 貸付施設/パイプハウス1棟および隣接する農地(宝塚市北部西谷地域)
- 貸付期間/2年間

定住、生活(子育て)支援

宝塚市の子育て支援メニューを網羅。妊娠・出産、子育てを応援する行政サービスガイド「ママフレ」HP



Data
03

明日(あした)の風がみえるまち



三田市

三田市地域創生部産業戦略室 農業創造課 西村 莉菜さん

三田市三輪2-1-1

お問い合わせ tel.079-559-5089



「暮らしのそばに広がる自然」 特産物豊富な三田市で就農のスタートを!

こんなところですよ! 三田市は、兵庫県の南東部、神戸・大阪の大都市近郊にありながら豊かな自然に恵まれた地域です。三田米をはじめ野菜や果樹、畜産物等、多様な特産物を大消費地に供給。地産地消の推進にも積極的に取り組んでいます。親方農家による農業研修など市独自の支援策が充実しており、若手の新規就農者やベテラン農家も多く、就農初期に相談しやすい環境があることも魅力です。自然と都市のバランスが揃ったこのまちで、一緒に農業を志す方を応援します。



私たちが待っています!



(左から)徳毛小春さん
株おおにし農園大西則和さん
静剛史さん

本格的に農業を始めたい方を歓迎します!二人は親方農家の大西さんのもとで野菜作りを学び、独立就農しました。「周りの方が優しく、相談できる環境が三田の良いところ」(徳毛さん)、「地域に根差した栽培方法を教わり、野菜の甘みを再発見できました」(静さん)。

サポートします! 親方 農地 施・機

就農支援 三田市独自の就農支援策

●認定新規就農者を対象に、営農開始段階の初期投資を支援します。

- ・条件/農業経営開始日から2年以内の認定新規就農者
- ・補助対象/農業機械・設備・資材費等の初期投資にかかる費用
- ・補助金額/1名につき最大50万円を助成

●農地情報の提供・マッチングを支援します。

●認定農業者等のベテラン農家(親方農家)での農業研修を紹介します。

定住、生活(子育て)支援

「子育て先進都市」を目指す三田市の魅力的な場所・人・イベント等の情報や空き家バンクなど、生活支援メニュー満載のポータルサイト「さんだうえるかむ」



Data
04

いつまでも住み続けたい町

猪名川町



猪名川町地域振興部農業環境課 久山 慎平さん

川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 お問い合わせ tel.072-766-8709



都心に近く、四季折々の豊かな自然を感じる “里山暮らし”ができる町

こんなところですよ!

猪名川町は兵庫県南東部に位置し、南西部は川西市、宝塚市、東部は大阪府能勢町、北部は丹波篠山市、三田市に隣接しています。新名神高速道路の開通によって、大阪へ車で約45分、神戸へ約50分で行くことが可能です。都市近郊という立地条件の有利性と、多様性に富んだ自然的条件を活かし、「道の駅いながわ 農産物販売センター」を中心に、生鮮農産物を地域内外に向け、直接販売しています。



私たちが待っています!

J A兵庫六甲
農業青年会議
阪神支部 会長/
中野 耕太郎さん



岡山県で15年ほどブドウ栽培に取り組み、縁あって猪名川町に移住してピオーネやシャインマスカットを栽培しています。住んで6年ほどになりますが、自然の豊かさや都心への利便性の良さがとても暮らしやすい環境です。ぜひ、私たちと一緒に農業をやりましょう!

サポートします!

施・機

就農支援

- ☆新規就農者農業用機械等導入支援
認定新規就農者を対象に、農業用機械及び農業用施設付帯設備等の導入に係る費用の一部を助成します。
- 条件/5年以内に青年等就農計画の認定を受けた農業者
- 補助対象/農業用機械及び農業用施設付帯設備等の導入費用+パイプハウスの事業
- 補助率・上限金額/(機 械)50%以内・50万円
(ハウス)50%以内・200万円 ※面積によって変わります。

定住、生活(子育て)支援

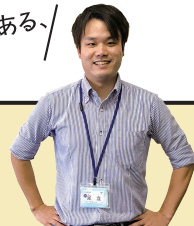
[中学3年生までの医療費を完全無料化][幼稚園~中学校まで11年間の給食費を完全無償化]など暮らしの支援策が充実。詳細は町HP内「いながわ暮らし」で



Data
05

いちごでにぎわいあふれるまちづくり

西脇市



西脇市産業活力再生部農林振興課 足立 亮太さん

西脇市郷瀬町605 お問い合わせ tel.0795-22-3111(代表)



市が整備する研修施設で いちご農家を目指す方、待っています!

こんなところですよ!

いちごは限られた面積でも安定した収益を上げることができ、経営モデルが確立している農産物です。そこで、西脇市では、平成26(2014)年度から「スイーツファクトリー支援事業」に取り組んでいます。市が整備したビニールハウスでいちご栽培や観光いちご園の受け入れなど、実践的な研修により栽培技術と経営技術の習得を行います。2年間の研修後、市内でいちご農家として独立します。新たないちご農家を増やし、いちごで地域の活性化を目指しています。



私たちが待っています!

技術指導者
篠田いちご園
篠田重一さん



指導方針で一番大切にしていることは、地域に密着したいちご農家を育てることです。もちろん、技術を伝えることも重要ですが、いちご農家は、地域に愛されリピーターを増やすことが成功への鍵にあると思っています。

サポートします!

研修 施・機

就農支援 スイーツファクトリー支援事業

- ☆いちご農家として独立・自営就農を目指す研修生を募集します
- 研修期間:最長2年間
- 応募要件:概ね40歳未満で、研修開始時から研修終了後も西脇市内に居住、就農すること。将来的に認定農業者となることが見込まれること等
- 研修場所:市が整備したビニールハウス・機械を利用(近くに研修生専用宿泊棟あり)
- 研修指導者:実績のあるいちご農家の技術指導者が直接指導
- 研修中の収入:生産したいちごの販売代金と「農業次世代人材投資資金(準備型、年間150万円支給)」が収入となります。

定住、生活(子育て)支援

市独自の手厚い移住支援制度や子育て・教育支援制度などを網羅した西脇市の移住・定住総合サイト「ほっこり、のんびり、にしわきごっこ」



Data
06

「農」に生きる「加西」で生きる

加西市

加西市
新規就農促進協議会



加西市地域振興部農政課 河村 諭志さん

加西市北条町横尾1000 お問い合わせ tel.0790-42-8741



「農業で食べていく」と覚悟を決めたなら、 加西市は新規就農者と本気で向き合います!

こんなところですよ!

加西市は兵庫県のほぼ中央に位置し、平坦な地形と温暖な瀬戸内式気候に恵まれています。市内には県立農業大学校、加西農業改良普及センター、県立農林水産技術総合センターなどの施設があり、就農前後の技術などの支援が受けやすい利点があります。また、市独自の新規就農者への支援メニューも充実しています。県下有数のブドウの産地であり、新規就農者の受け入れが盛んです。ほかにトマト、いちご、花卉等でも新規就農者が活躍しています。



私たちが待っています!

加西ぶどう生産地域
就農・定着応援チーム



昭和30年から始まったマスカットベリーAの栽培において種を無くす技術を確認させ、昭和49年に「加西ゴールデンベリーA」をブランド化しました。新しく「ブラックビート」の栽培にも取り組んでいます。一緒に加西が誇る特産ブドウを守り育てていきましょう!

サポートします!

親方 施・機

就農支援 加西市新規就農者支援事業

- ☆加西市民の新規就農者を対象とした支援策(基本3年間)
- 経営自立安定化支援:1年目15万円/月、2年目10万円/月、3年目5万円/月
- 施設機械整備支援:導入費用の1/2(上限300万円)
- 農地賃借料助成:全額(上限あり) ※6年以上の権利設定が必要
- 住居費助成:12,000円/月 ※市内の民間賃貸住宅に居住が必要
- ☆新規就農者の研修受入れ制度
- 就農者または就農を希望する方が、一定期間市内の農家等に教わる研修制度です。(受入期間:6か月以上1年以内)

定住、生活(子育て)支援

子育て・医療・暮らしの支援など、加西市の魅力が詰まったプロモーションサイト「イーナカさい」



Data
07

“姫そだち”ブランドで地産地消を推進

姫路市



気軽に相談
してください！

姫路市農林水産部農政総務課 菅長 歩さん

姫路市安田4丁目1

お問い合わせ tel.079-221-2476



関係機関と緊密に連携し、 多数の就農事例をもとに相談に応じます

こんなところですよ！ 姫路市は市街地周辺の田園地帯、山間部の里山地域、瀬戸内海沿岸の漁業など、豊富な地域資源を有する魅力ある地域です。市北部には農業地域が広がり消費地も近いため、多くの認定農業者や新規就農者が活躍しています。市では、関係機関と連携して就農のさまざまな事例をもとに相談に応じています。また、本格的な農業の前に農業を手軽に体験したい方には、市民農園やレクリエーションファームの紹介もできますので、姫路で農業をしてみたいと考える方は気軽に相談ください。



私たちが待っています！



認定新規就農者
森本 龍彦さん

市内の農業法人で約6年間、農作物の栽培技術を学ばせていただき、昨年独立しました。現在は、姫路市夢前町で露地野菜を中心に栽培・出荷しています。「新鮮なものを食卓へ届けたい」との思いで地域に密着した農業に取り組んでいます。

サポートします！ 研修 施・機

就農支援

- ☆ **新規就農者早期経営安定事業補助金**
農業機械等を導入する認定新規就農者に対し、経費を補助します。
● **補助額／補助対象経費の2分の1 (兵庫県1/4・姫路市1/4)**
- ☆ **林田チャレンジ農園 (本格的農業チャレンジ区画)**
市民農園「林田チャレンジ農園」では、本格的な農業に挑戦することができる講習付き区画を整備。姫路市農業振興センターの専門職員が栽培技術指導を行っています。
(対象) 姫路市内在住・在勤の人 (期間) 1年間(4月～3月)
(使用料) 年間156,000円 ※講習会は年間40回開催
※一般貸し農園区画(年間18,000円)もあります。

定住、生活(子育て)支援

姫路市子育て支援
総合情報サイト
「わくわくチャイルド」

姫路市HP内
「移住・定住促進ページ」



Data
08

清流「市川」が流れるハート型のまち

市川町



市川町地域振興課 菅野 正寛さん

神崎郡市川町西川辺165-3

お問い合わせ tel.0790-26-1015



有機の里『笠形オーガニックヴィレッジ』で、 有機農業をはじめませんか？

こんなところですよ！ 兵庫県のほぼ中央に位置する神崎郡市川町。穏やかな田園風景が広がるこの町の真ん中を清流「市川」が流れ、北東部には「笠形山」が鎮座しています。その笠形地区では、有機農業の先駆者、牛尾武博さんと若手就農者、地域住民、金融機関、町職員らで構成する地域協議会「笠形オーガニックファーマーズ」を結成。まちぐるみでオーガニック栽培に取り組んでいます。交通アクセスも良く、最近では神戸・大阪方面からの移住就農者も増えています。



私たちが待っています！



笠形オーガニックファーマーズ
若手就農者の皆さん

笠形地区で自然に配慮した健康的な米づくり、野菜づくりを実践しています。なかでも、「まちこねぎ」や「市川太なす」はブランド化を目指して尽力しています。笠形地区で一緒に農業を盛り上げてくれる仲間が、一人でも増えることを期待しています。

サポートします！

就農支援 実践農場での有機農業体験

市川町では、上牛尾地区を有機の里「笠形オーガニックヴィレッジ」と位置づけ、有機農業を基礎から学ぶことができる「有機農業体験」を、春夏コース(3～7月全10回)と秋冬コース(8月～1月全10回)の2期開催しています。
※詳細情報や申し込みは「笠形オーガニックファーマーズ」のフェイスブックを確認を



定住、生活(子育て)支援

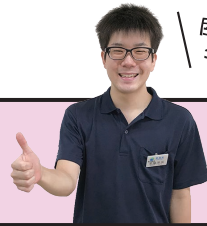
令和2年度から令和7年度までの間に住宅を取得し、定住していただく方に対して奨励金を交付する市川町「若者定住促進住宅取得奨励金制度」があります。



Data
09

豊かな自然・食材の宝庫

香美町



自然の恵みが
もて梨ます！

香美町農林水産課 宮脇 湊汰さん

美方郡香美町香住区香住870-1

お問い合わせ tel.0796-36-0846



香美町だからできる、 山・川・海の豊かさを享受できる暮らし

こんなところですよ！ 日本海の潮風を浴びて育った甘くてみずみずしい「香住梨」や世界の食通をうならせる「但馬牛」、冬の味覚の王者「松葉ガニ」、澄んだ空気と水、豊かな土壌で育った特Aランクに格付けされた「コシヒカリ」など、香美町は最高にうまい食材の宝庫です。また、田舎だからこそできる楽しいこともたくさん！夏は川や海で泳ぎ、冬はスキーやスノボで大自然を満喫できます。“なんにもないけどなんでもある”魅力いっぱいの香美町へぜひ来てください。



私たちが待っています！



香住まったナシ
代表/田門 健太さん

平成23年度に若手梨生産者が集まって、香住梨産地を守ろうと「香住まったナシ」を設立。新技術の研修や新規就農希望者の農作業体験などの受け入れ支援を行っています。メンバー全員が和気あいあいと活動しています。私たちと一緒に梨づくりをしてみませんか。

サポートします！

就農支援

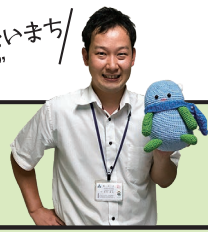
- ☆ **「梨」の栽培技術指導**
設立から85年を超え県下最大の規模を誇る香住果樹園芸組合(組合員数47名)が、梨の共同選果、販売、組合員への技術指導を行っています。特に、技術指導は組合内に「指導員会」(8名)を組織。県関係機関・農協との連携のもと、手厚いサポートを行います。(防除暦の作成、剪定講習会等)
- ☆ **畜産志望者へのサポート**
県内で初めて日本農業遺産に認定された「美方郡但馬牛」の畜産経営を志す人に対しても、親方農家の紹介など、サポートしています。詳細はご相談ください。

定住、生活(子育て)支援

香美町の子育て支援および空き家バンクの情報は、香美町移住定住支援サイト「IWONDER KAMI」をご覧ください。



なにかと読めないまち
“やぶし”



Data
10

高原地域で野菜づくり

養父市

養父市産業環境部農林振興課 長村 憲佑さん

養父市広谷250-1

お問い合わせ tel. 079-664-0284



美しい高原で、一緒に高原野菜を作ませんか？ ベテラン農家がサポートします！

こんなところですよ！ 養父市は兵庫県の北部に位置し、西部には県下最高峰の氷ノ山がそびえる自然に恵まれた地域です。山麓に広がる標高600m～800mの高原地域では野菜生産が盛んに行われていて、夏場でも冷涼な気候であることを活かし、露地栽培の大根、施設による有機栽培のほうれん草、水菜等を生産しています。また、近年では都市部から移住した若い生産者が有機野菜の生産を始めており、有機ピーマンを大手小売りに出荷する団体を立ち上げています。



私たちが待っています！



おおよ高原有機野菜部会
部会長/金谷智之さん

ここで栽培している有機野菜は、国内で最大級の規模を持つ生活協同組合コープこうべと全量出荷契約を結んでいます。出荷先が安定した環境で野菜を育てられるのも、私たち生産農家にとってうれしいですし、安心して栽培に取り組みます。

サポートします！ 親方

就農支援 新規就農希望者研修支援交付金

養父市で新たに就農する方を対象に、農業研修を行うための親方農家とのマッチング相談や研修期間中の所得確保のための交付金を交付します。

- 条件/養父市で就農する方(開始年齢が50歳未満)
- 交付対象/親方農家のもとで年150日以上就農研修を行う場合
- 交付額/月額15万円(最大3年間)

定住、生活(子育て)支援

養父市移住定住促進
U・Iターン総合サイト
「やぶぐらし」HP



養父で空き家を
さがしてみませんか？
「養父市空き家バンク」HP



Data
11

自然の気候風土に恵まれた日本一の農業の都



丹波篠山市

丹波篠山市農都創造部農都政策課 森本 良太さん

丹波篠山市北新町41

お問い合わせ tel.079-552-1114



伝統的な農業と新しい農業のスタイルが 共存する「農都・丹波篠山市」

こんなところですよ！ 古くから京都と山陰・山陽を結ぶ交通の要衝の地であった丹波篠山市。現在も京阪神からのアクセスも良く、粘りのある黒土と寒暖差のある気候に恵まれ、「丹波篠山ブランド」と言われる旨味の強い農作物が豊かに育つ環境にあります。その代表とされる「丹波黒大豆」や「山の芋」は全国的にも有名です。丹波篠山ブランドに魅力を感じて移住してきた新規就農の先輩も多く、「農都丹波篠山」を掲げてさまざまな農業に取り組んでいます。



私たちが待っています！



丹波篠山市
認定農業者連絡協議会
会長/田淵 真也さん

就農には、独立を目指すのか、農業法人等で雇用されるのか、大きく分けて2通りがあり、早い段階で選択することをお勧めします。独立就農の準備には主に経営、雇用の場合は農業技術を優先して研修します。私たちと共に活躍する若い農家が増えることを期待しています。

サポートします！ 親方 施・機

就農支援 農業用機械の導入支援

認定新規就農者に対して、農業機械の新規導入や農業機械の買い替えに要する経費を補助します。

- 対象者/認定新規就農者
- 補助率・上限/導入費用の50%以内、上限50万円 ※1回限り
- 対象機械/限定無し(ご相談ください)

定住、生活(子育て)支援

移住の相談窓口「丹波篠山暮らし案内所 クラッソ」では、豊富な知識を持った移住定住アドバイザーが親身に相談に応じます。

場所/丹波篠山市黒岡191 丹波篠山市民センター内
TEL/079-552-4141(月～日10時～17時受付)

※空き家バンク、仕事情報などはHPにも掲載しています。



暮らしてみたい！
を応援します！



Data
12

有機の里「丹波」

丹波市

丹波市産業経済部農業振興課 秋山 晴香さん

丹波市春日町黒井811

お問い合わせ tel.0795-74-1465



歴史ある豊かな里山で “自分らしい農業のカタチ”を見つけませんか？

こんなところですよ！ 兵庫県東部内陸部、阪神間からJRや車で約1時間半圏域に位置する丹波市は、「都会に近い田舎」です。豊かな水と肥沃な土壌から生まれた「丹波大納言小豆」「丹波黒大豆」「丹波栗」は「丹波三宝」と呼ばれ、有名菓子店の和菓子にも使われています。また、有機農業の盛んな地域でもあり、平成31年4月に開校した「丹波市立農(みのり)の学校」(全日制1年間)では、有機農業を主体に農業栽培技術や農業経営、農村文化を学び、自ら実践することができます。



私たちが待っています！



丹波市立
農(みのり)の学校
事務局/木下 智代さん

現在、第2期生12名がそれぞれに思い描く「農ある暮らし」を実現するため、日々学んでいます。地域と連携し農村文化を学ぶ「地域のなりわい講座」など、就農後の暮らしに役立つカリキュラムも好評です。毎月1回開催している現地説明会にぜひお越しください。

サポートします！ 親方 研修 施・機

就農支援

☆認定新規就農者等育成支援事業

- 認定新規就農者を対象に、農業用機械又は施設を導入する場合に費用の一部を補助します。
- 補助対象事業/農業用機械又は施設の導入(認定期間に機械・施設それぞれ1回ずつ補助)
- 補助率・上限金額/導入経費の2分の1以内、上限60万円

☆丹波市立農の学校受講者等支援事業

- 市外在住の農の学校受講者に対し、受講に当たり、市内に新たに戸建又は集合住宅を借りる場合、受講期間中に要する家賃の一部を助成します。
- 補助対象事業/戸建又は集合住宅の家賃
- 補助率・上限金額/家賃の2分の1以内、月額上限25,000円(最長12カ月補助)

定住、生活(子育て)支援

空き家バンクの情報や移住者体験談など、移住に関する相談をワンストップで受け付け

「丹波市移住・定住ポータルサイト TURN WAVE」



子育てイベントや子育て

支援情報を発信

「すくすくポケット (丹波市子育て支援サイト)」



私たちが
バックアップします!



Data
13

島なのに便利なトカイナカなまち
洲本市

洲本市産業振興部農政課 馬詰 夏輝さん

洲本市本町3丁目4-10

お問い合わせ tel.0799-24-7638



**根気があって、新しいことに積極的に取り組む。
熱意ある人を可能な限りバックアップします!**

こんなところですよ! 淡路島の中心にあって人口約4万3千人、大型病院や大手スーパーなど生活に必要な都市機能が充実している洲本市。ここでは、米と野菜を合わせた多毛作系農業が特徴です。温暖な気候を利用して、1年中作物の栽培が行えるため、他の地域よりも出荷時期をずらして販売できるメリットがあります。また、さまざまな作物を育てられる環境であり、農業のスタイルとして、個性を出しやすい地域でもあります。自然と都市がバランス良く揃った洲本市で、一緒に農業に取り組みませんか?



私たちが待っています!



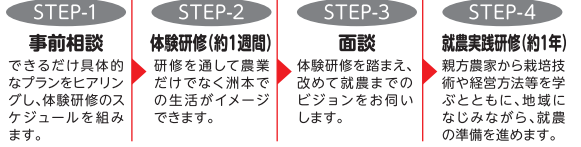
上村 翔太さん
(2019年就農)

自分なりの目標があって、一般企業を退職し、好きな農業を目指しました。就農をしてみて、農地を探すのも機械を借りるのも、すべて人間関係が大切だと実感しました。農作業をしていく中で試行錯誤を重ねていますが、周りの方や関係機関のサポートを受けて頑張っています!

サポートします! 親方 施・機

就農支援 洲本市「親方制度」

次世代の農家を育てたいと考えている先輩農家(30名)と協力し、体験研修から就農実践研修、就農までをサポートしていきます。



定住、生活(子育て)支援

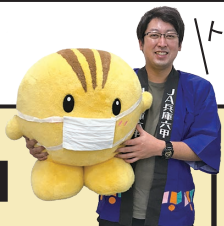
「転入世帯定住促進補助金」

転入世帯で世帯主の年齢が満50歳未満の2人以上の世帯に最長3年間補助金(月額1万円)を交付。そのほか、洲本市の移住・定住支援制度はHPで確認を。



Data
14

「ゆめファーム兵庫六甲」でプロ農家を育成
JA兵庫六甲



トマトの専業農家
を目指そう!

兵庫六甲農業協同組合 営農経済事業部 和田 隆佑さん

神戸市北区有野中町2丁目12-13

お問い合わせ tel.078-981-6871



**土を使わない最先端ハウスでトマトを極める!
未来の農業経営者を募集します**

こんなところですよ! JA兵庫六甲では、農業の担い手となる農業経営者を育成する「ゆめファーム兵庫六甲 農業経営者育成塾」で、塾生を随時募集しています。研修場所は環境制御システムを導入し、水耕栽培を行う最先端園芸施設「ゆめファーム兵庫六甲」(神戸北区大沢町)と「ゆめファーム兵庫六甲はげだに」(同市西区榎谷町)。農業知識・技術についての座学やトマト栽培を通じた実践的農業経営など、栽培経験者指導のもと、4年間学びます。農地取得など、卒業後の独立経営に向けた関係機関からのサポートも充実しています。



私たちが待っています!



ゆめファーム兵庫六甲
農業経営者育成塾
卒業生/榎本 裕行さん

ゆめファーム兵庫六甲での研修を通じて、トマト栽培に関する様々な技術を習得することができます。また、JAをはじめ各関係機関との繋がりをつくることもでき、就農に向けた支援体制も充実しています。みなさんも一緒に農業をはじめましょう!

ゆめファーム兵庫六甲 農業経営者育成塾

研修

●カリキュラム概要/

[1年目]ゆめファーム兵庫六甲(神戸市北区大沢町)で研修
※JA兵庫六甲の一員として学びます。雇用契約(パート)を結び、収入を得ながら学ぶことができます。

[2年~4年目]ゆめファーム兵庫六甲はげだに(同市西区榎谷町)で実践的農業経営
※業務委託契約を結び、月15万+トマトの出来高に応じて成果報酬の支払い有。10a当たり40tを目標に!



●募集人数/若干名

●募集対象者

- ・農家子弟及び当組合管内で営農活動を計画し、農業に対する固い意志と熱い思いがある方
- ・地域行事(草刈り・溝掃除等)へ積極的な参加が可能な方
- ・普通自動車免許のある方、パソコン操作ができる方等

※説明会、募集受付は随時行っています。詳細はお問い合わせください。



国や県の支援・助成制度も活用できます

国 農業次世代人材投資事業(資金交付)
[準備型]と[経営開始型]の2つがあります

準備型 兵庫県立農業大学校等の県が認める農業経営者育成教育機関・先進農家・先進農業法人等で研修を受ける場合、研修期間の所得を確保する資金を交付します(年間150万円、最長2年間)。

経営開始型 就農直後の経営確立を支援する資金を交付します(年間最大150万円、最長5年間)。

新たに農業を始める方が作成する「青年等就農計画」を市町が認定した「認定新規就農者」であることが必要です。

※上記以外にも、「原則として就農時の年齢が50歳未満」など、交付要件を満たしている必要があります。詳細については、ひょうご就農支援センターまたは、就農地の市町の農業担い手担当部署にご相談ください。

国 青年等就農資金(無利子融資)

市町村が認定した「青年等就農計画」に即して農業経営を開始するために行う機械・施設の購入等に必要資金を無利子で借りることができます。

- 貸付対象者/認定新規就農者 ●貸付主体/日本政策金融公庫
 - 資金使途/施設、機械等の取得(農地の取得は除く)、長期運転資金等
 - 貸付限度額/3,700万円(特認限度額1億円) ●償還(据置)期間17年以内(うち据置5年以内)
- (お問い合わせ)日本政策金融公庫 神戸支店 TEL078-362-8451

兵庫県 農業施設貸与事業(園芸用ハウス等導入助成)

新規就農者の初期投資負担軽減のため、リース等による園芸用ハウスの導入を支援します。

- 対象者/認定新規就農者
- 対象施設/園芸用ハウス及びその附属施設・機械
- 助成額/経費の1/2以内を補助

(お問い合わせ)県内各地のJA(農業協同組合)



「農業をやりたい」 そんなあなたを応援します!



兵庫県では、平成30年度から「地域主導型就農・定着応援プロジェクト」に取り組んでいます。

これは、農業を通じた地域の持続的発展のために、新規就農者に来てほしいと考える地域・産地が、チームを作り、話し合いを通じて地域の实情に応じた新規就農者の受け入れ、定着に向けた「就農・定着応援プラン」を策定する取組です。

それぞれの地域や産地の「就農・定着応援プラン」には、就農の検討に役立つ地域農業情報（地域の特徴、就農モデル、就農までの流れ、移住・子育て・生活の支援策など）が詰まっています。

まずは、本パンフレット掲載の市町や「A、ひょうご就農支援センター」に相談してください。就農を目指すあなたのために、研修から就農までの総合的な支援策を詳しくご案内させていただきます。

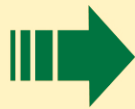
地域ぐるみで皆さんを支えます。

就農希望者

兵庫県で農業がしたいけれど、

- ・どこでやるのがいいかな?
- ・地域の人に受け入れてもらえるかな?
- ・どんな作物をつくったらいいだろう?
- ・農地や機械はどうしよう?
- ・子育てなど生活環境はどうなってるの?

将来



応援チーム
が橋渡し!

「地域就農・定着応援プラン」

〈プランにはこんな情報が〉

- こんな地域の魅力があります
- こんな人にきてほしい
- 就農サポートメニュー
 - ☆技術・経営ノウハウ習得
 - ☆農地あっせん 等
- 生活サポートメニュー
 - ☆地域へのとけこみ支援
 - ☆空家情報
 - ☆子育て支援 等



独立就農、雇用就農情報 空家情報、子育て支援等

地域単位の応援チーム

市町単位のチーム

お問い合わせ

(一社)兵庫県農業会議・ひょうご就農支援センター

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-15-3 tel.078-391-1222

<http://www.hyogo-shunou.jp>

